

技術概要書（様式）

※別紙2

技術分類	安全・防災 維持管理 環境 コスト ICT 品質 (該当分類に○を付記)		
技術名称	雑草アタックS土系舗装材	担当部署	営業統括部
NETIS登録番号	QS-150035-A	担当者	浜嶋 博昭
社名等	日本乾溜工業株式会社	電話番号	092-632-1007
技術の概要	<p>1. 技術開発の背景及び契機</p> <p>古来より、日本では、自然素材だけを使い、卓越した職人技で土塀や三和土(たたき)などを作る土の文化がありました。雑草アタックS土系舗装材は、これらの伝統的な左官手法をベースに最新環境技術を取り入れ、雑草抑制や土系舗装に使える「現代版左官土」の再現を考えました。身近に豊富にありながら、近年あまり活用されずに廃棄処分されている竹や海水から抽出したにがり成分(マグネシウム)などの再生可能な資源を活用して、使用後もにそのまま土に戻せる環境型の土系舗装材の開発を行いました。</p> <p>2. 技術の内容</p> <p>雑草アタックS土系舗装材は、天然素材だけで作られた「竹短繊維補強材入り土系舗装材」です。厳選した良質の真砂土と山砂などに、極めて安全性の高い海水起源の固化材と、竹短繊維を自社工場で混合したものです。固化材の海水から抽出されたマグネシウムは医薬品や健康補助食品、肥料などにも用いられる安全な成分です。環境負荷低減の現場のニーズに応え、セメント・合成樹脂・着色剤不使用の自然環境に優しい土系舗装材として誕生しました。、熟練工を必要とせず、製品を袋から出して敷き均し散水・転圧するだけで、自然土色のまま固化。施工後は草取りの手間も不要となり、そのまま土系舗装材として使用できます。</p> <p>3. 技術の効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セメント、接着剤を一切使用していないので不要になっても、自然土に戻すことができます。 ・保水性を有していることから、路面温度の上昇を抑制することが期待できます。 ・雑草を長期間(5年以上)抑制することが期待できます。 ・竹材の有効活用が期待できます。 ・海水中のにがり成分(酸化マグネシウム)を入れることで固化し、土系舗装材として機能を発揮します。 <p>4. 技術の適用範囲</p> <p>①適用可能な範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園の園路、自然遊歩道、遺跡周り、公共施設周辺、河川管理道路、高架下敷地等。 ・管理車両(4t車以下)が通行する程度であれば可能。 <p>②特に効果の高い適用範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然な景観を求められる場所での土系舗装。 ・周辺環境に配慮した土系舗装が求められる場所。 ・セメントやアスファルトが使用できない史跡など <p>5. 活用実績</p> <p>国の機関 10 件 (九州 10件、九州以外 0件) 自治体 165 件 (九州 140件、九州以外 25件) 民間 112 件 (九州 80件、九州以外 32件)</p>		

6. 写真・図・表



雑草アタック S の天然素材原料



吉野ヶ里歴史公園での施工事